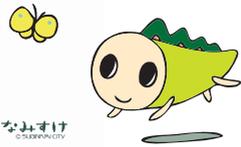




すぎなみ教育報



No.217
平成27年6月30日
(年4回発行)

すぎなみの教育情報発信中!

教育委員会ホームページ
<http://www.kyouiku.city.suginami.tokyo.jp/>

発行
杉並区教育委員会
杉並区阿佐谷南1-15-1
☎ 03-3312-2111 FAX 03-5307-0692

杉並区教育ビジョン2012推進計画を改定しました

教育委員会では、平成24年に今後10年間の杉並区が目指す教育の指針となる「杉並区教育ビジョン2012」とともに、その行動計画となる「杉並区教育ビジョン2012推進計画」(計画期間:平成24~26年度)を策定し、さまざまな取組を進めてきました。

こうしたこれまでの取組による教育基盤を土台として、就学前教育の充実や科学教育の推進、アレルギー対策の強化など、新たな課題に取り組むため、今後3年間の行動計画として「杉並区教育ビジョン2012推進計画」を改定しました。

平成27年度から新たな教育委員会制度のもと、教育ビジョン2012の実現に向け、同計画のさらなる推進を図っていきます。

※改定後の計画の全文は区ホームページで閲覧できます。

【計画期間】平成27年度~平成29年度

【計画の目標と主な事業】

目標Ⅰ 学びをつなげ、切れ目のない教育を進めます

- 小中一貫教育の推進
- 就学前教育の充実
- 理科教育の充実

目標Ⅱ 学校の経営力・教育力を高めます

- 教員の指導力の向上
- 学校図書館の充実
- 区独自教員の効果的な活用

目標Ⅲ 個に応じた学び・成長をきめ細かく支えます

- 特別支援教育の充実
- いじめ対策の充実
- アレルギー対策の強化

目標Ⅳ 家庭・地域・学校が協働し、共に支える教育を進めます

- 新しい学校づくりの推進
- 地域人材による学校支援活動の充実
- 家庭教育支援の充実

目標Ⅴ 学校教育環境の整備充実を図ります

- 区立小中学校の改築
- 特別教室への空調機の設置
- 学校ICTの推進

目標Ⅵ 誰もが学び続け、その成果を活かせる地域づくりを進めます

- 教育機関等の連携による学習機会の充実
- 図書館サービスの充実
- 科学教育の推進

目標Ⅶ 気軽に運動を楽しみ、生涯にわたる仲間づくり・健康づくりを進めます

- 健康スポーツライフの充実に向けた支援
- 体育施設の整備



子供園・小学校の交流給食



学校司書による授業



地域の方による部活動支援



学校運営協議会



学校ICT活用授業



わいわいスポーツ教室

4/1~

教育委員会の新たな体制がスタートしました

地方教育行政における責任体制の明確化、迅速な危機管理体制の構築などを目的に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され4月1日から新たな教育委員会制度がスタートしました。これに合わせて、本区の教育委員会も新たな責任者(教育長)による体制を整えました。

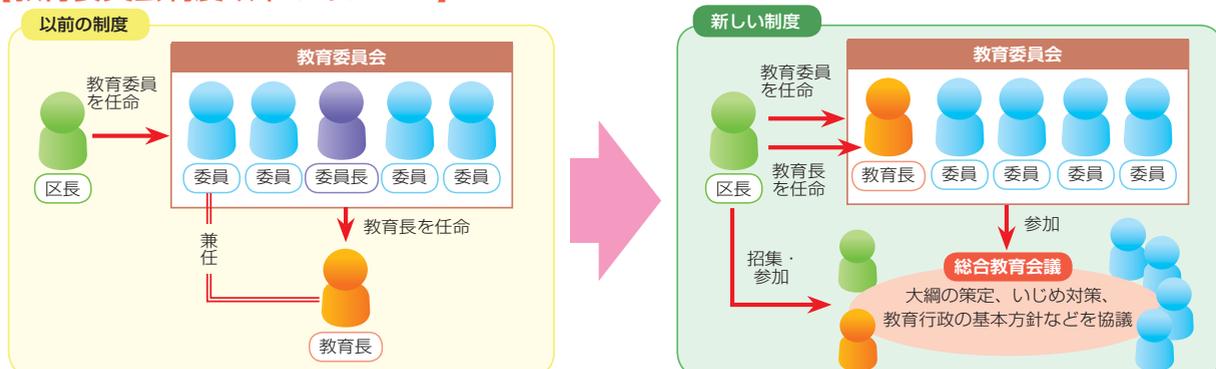
【改正のポイント】

教育委員長と教育長を一本化した新たな責任者(教育長)の設置

区長と教育委員会で構成する「総合教育会議」の設置

教育に関する「大綱」を区長が策定

【教育委員会制度改革のイメージ】



(左から、折井委員、伊井委員、井出教育長、馬場教育長職務代理者、對馬委員)

問合せ: 庶務課 庶務係

科学をもっと身近に!

教育委員会では、子どもから大人までが、生涯にわたり、科学を学び続け、より豊かな生活に結びつけるため、身近な場所で科学に親しみ、関心を持つことができるような機会や環境を整備し、科学教育を推進しています。今回は、4月からスタートした学校・地域での事業を紹介します。



学校の理科教育：理科室等への出前授業

「理科出前授業」は、済美教育センターの理科指導員が区立小中学校に出張し、専門性を生かして各校の理科の授業を支援していく事業です。今年度は小学校3年生から中学校3年生の全学級で実施しています。この事業を通して児童・生徒の理科への興味・関心を高めるとともに、科学的な思考力・表現力など理科の学力向上を目指します。



授業の内容 星座の動きと太陽の動きを比較しながら観察し、星の動きについての理解を深めます。移動式プラネタリウムでは星の位置に印を残したり、星の軌跡を残したりできるので、星がどのように動くのか、分かりやすく観察できます。

子どもの感想 ★プラネタリウムで星のことを勉強して分かったことは、太陽と同じ方向に星が動くことです。星は動かないと思っていたけど、動くを知ってびっくりしました。
★宇宙には赤い星や白い星など、いろいろあるんだなと思いました。夏の大きな形の星は時間がたつて星が動いてもくずれないことが分かりました。



ドーム内の様子



高解像度のデジタル投影



指導員の専門性



理科支援員との協働



生徒の様子



教員との協働



授業の内容 コイを解剖することで体の内部のつくりや呼吸や消化・吸収などの動きについて、人の体と比較しながら理解を深めます。指導員の専門性を生かして、子どもたちが体のつくりの巧みさや素晴らしさを感じられるように支援しています。

子どもの感想 ★動物の体のつくりを、とても分かりやすく学ぶことができました。それと同時に私たちは生き物の命をいただいているからこそ生きていけるのだと感じました。
★人の体と似ているところ、ちがうところがありました。画像を見るより自分で実験してみたら、コイの動きや体の動きがすごくよく分かりました。

授業の内容 人の体のしくみに近いカエルの解剖を通して生命を維持する働きや、刺激と反応について観察し、理解を深めます。教員と指導員との協働により、子どもたち一人ひとりに応じた支援を行っています。

子どもの感想 ★普段の授業で体の内部のことを勉強しても正直あまり分かっていませんでした。しかし、実際生きている動物の体の内部を見ることで、どの器官がどんな役割をしているのか、どのように動くのか、はっきりと理解できてうれしかったです。
★カエルの体を解剖していくと、人間と同じところや違うところがよく分かりました。カエルの命を勉強のためにもらったということを忘れずに、これからの学習に役立てていきたいと思います。

☆理科出前授業の内容と主な実施時期 今年度は全学級でのべ871回の授業を支援しています。

	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3		
学習内容	電気の通り道	すがたをかえる水	月と星	電磁石のはたらき	コイの解剖	月と太陽	状態変化	カエルの解剖	地球と宇宙
主な実施時期	12月～1月	1月～2月	5月～7月	10月～11月	5月～7月	9月～11月	1月～2月	9月～10月	11月～12月

地域の科学教育：身近な場所での天文学習

移動式天文台車ポラリスII



社会教育センターでは、新しく身近な地域で天文学習をはじめるところですが、その一環として区の友好都市である北海道名寄市から名寄市立天文台「きたすばる」が所有する移動式天文台車「ポラリスII」を招いて6月6日・7日の両日、桃井第三小学校と中央図書館を会場に観望会を行いました。

事業の内容

観望会では、昼の太陽や夜の木星など天体の様子を、天体望遠鏡で実際に観察することができます。また、移動式プラネタリウムの投影なども行う予定です。

参加者の感想

★親子連れなど参加された方々から「望遠鏡ではじめて星を観た」「身近なところで観察ができてよかった」などの感想が寄せられました。

なお、ポラリスIIによる観望会は、11月の「すぎなみフェスタ」でも実施の予定です。また、夏休み期間には、最新の技術や第一線で活躍する研究者にふれて、最先端の科学を体感する「中学生フューチャーサイエンスクラブ」や、いきものから学び、活かされた技術を体験型の展示で紹介する「いきものから学ぶロボット展」なども行います。

問合せ：学校の理科教育 済美教育センター ☎03-3311-0021
地域の科学教育 社会教育センター ☎03-3317-6621

郷土博物館企画展「近代杉並の発展と浴風会」

関東大震災で被災した高齢者の援護を目的に設立された浴風会は、今年創立90周年を迎えます。同じく関東大震災を境に著しい発展を遂げた杉並地域の歴史との関わりを通じて、近代の杉並の発展や戦争の時代、戦後から現代へと続く歴史を様々な資料を通して紹介します。

【展示期間】7月18日(土)～9月23日(水・祝) 【問合せ】郷土博物館 ☎03-3317-0841



フレンドシップスクール



複数の小学校から集まる中学 1 年生が、新しい仲間や学校生活に早く慣れるよう平成 24 年度から開始したのが、フレンドシップスクールです。交流自治体での自然体験などを中心に、今年度もすべての中学校で実施を予定しています。5月に実施した2校を紹介します。

和泉中学校では、福島県北塩原村で農作業体験をしました。トラクターに乗って山の中腹まで行った生徒もいましたが、たくさんの生徒を乗せて坂道を登るトラクターの馬力にみなびっくりしました。

また、向陽中学校では、杉並区と交流都市である新潟県小千谷市で田植えを体験しました。農家の方の指導のもと、こわごわと田んぼに入った瞬間、普段は体験しない土の感触に歓声が上がりました。力を合わせて田植えをした稲が実るのが、今からとても楽しみです。

問合せ：学務課 学事係

ICT を活用した教育の推進

～子どもの学びの可能性を拡げる～



杉並区では、ICT 環境の充実を図るとともに、一人ひとりの学びの進め方に合った支援について研究を進めています。子どもたちからも「授業が楽しくなった」「内容が分かりやすい」と好評です。従来の「読む」「書く」「話す」といった学習活動に ICT を効果的に組み合わせていくことで、子どもたちの学びの可能性を拡げていくことができます。教育報においては、全 4 回にわたり「ICT を活用した教育の推進」として区立学校における取組について紹介していきます。

初回は、「特別支援教育における ICT 活用」です。特別支援教育の充実を図るために、区立小中学校の特別支援学級に大型の液晶テレビ型の電子黒板を配置するなど、ICT 環境の整備を順次進めています。昨年度、区の教育課題研究指定校であった井草中学校では、個々の課題解決場面だけではなく、子ども同士が教え合い、学び合う場面で活用し、成果を得ています。自分の意見や考えをまとめる学習では、タブレット PC が役立っています。指やデジタルペンで書いた文字を認識して変換してくれる機能を使うことで、どの子どもも簡単に自分の考えを入力したり修正したりできるようになりました。また、電子黒板やタブレット PC、音声読み上げソフトを使い、教材の内容を直接見たり聞いたりすることで、学習意欲を高め、より深い理解へとつなげています。このように ICT は、様々な困難さを克服し、子どもたちの可能性を高める有効な手段となっています。



井草中学校におけるタブレット PC の活用

問合せ：済美教育センター ☎ 03-3311-0021

PTA活動が杉並の教育の基盤をつくる！

各学校単位で、創意工夫ある活動を行う PTA 活動は、教職員・保護者・地域住民が協力し未来の杉並を創る子どもたちの教育に直接的に関与できる機会です。また活動により育まれる信頼感は「共に学び共に支え共に創る」教育を実現するための基盤となります。

今回は、区内 PTA が協力し行っている節目を迎えた取組や新たに始動した取組を紹介します。

PTA野球 50 周年！

区内小学校 P T A 野球サークルが加盟している「杉並区立小学校 P T A 野球連合協議会」は春季・秋季と野球大会を開催してきました。この大会を支えてきた二村好彦さんは、現役 P T A を離れてからも、野球で培った保護者同士の信頼感や行動力を、子どもたちの健全育成につなげていこうと、日々活動されています。二村さんからは、「子どもの縁で、地元の知らない者同士が会話と挨拶、また異業種交流ができることに感謝。野球の指導を通し、健全育成と学校生活、地域の安全・安心に今後も側面より協力していきたいです」とのコメントがありました。



「すぎまな」プロジェクト始動！

「杉並区立中学校 P T A 協議会」では、昨年度から取組をはじめ、今年度は「子どものネット & スマホ すぎなみマナープロジェクト（通称「すぎまな」）」が本格実施となります。子どもをめぐる深刻なネットやスマホの環境について、保護者が連携して出来ることを協議するなかで、パンフレットの作成・配布や、保護者の学習会、学校と協力した子どもたちの学習機会づくりなどを行います。昨年度協議会会長の伊藤益子さんからは、「ご家庭でお子様と話し合うきっかけとして「すぎまな」が活用されたら嬉しいです」とのコメントがありました。

問合せ：学校支援課 学校支援係



ペン知る 杉並区戦後 70 年事業 郷土博物館分館企画展・区民参加型展示「戦争を語り継ぐ」

今年は戦後 70 年の節目をむかえます。当館では戦時下の様子を地図や年表を通して、戦災状況や軍事施設として徴用された時の学校や企業などを紹介し、また学童集団疎開について体験者の語りや収蔵資料から見ていきます。また「杉並シナリオワークショップ」による戦中の中島飛行機東京工場にまつわる朗読劇やその創作工程なども紹介します。

【展示期間】企画展（2階）：7月4日（土）～8月30日（日） 区民参加型展示（1階）：7月11日（土）～9月6日（日）

【展示解説】7月18日（土）・8月15日（土）午前10時～11時 【問合せ】郷土博物館分館 ☎ 03-5347-9801



「すぎなみネットでトラブル解決支援システム」を開設しました

杉並区立学校では「いじめはどの学校にも、どの子どもにも起こり得る学校の最優先課題」として、学校組織が一丸となり、関係機関と連携を図り早期発見に努めるとともにいじめを発見した際には、迅速に対応し、早期・完全解決を目指して対応を行っています。済美教育センターでは、教育SATを中心に、学校のいじめ対応の強化、対応支援を進めております。

また、いじめをなくす活動を広げるため、区立中学校生徒会役員による生徒会サミット（話し合い）を行っています。サミットで話し合われたことを自校にもちかえり、いじめ撲滅の活動に結び付けるとともに、小学校とも連携を図り、いじめをなくす取組を広げております。

そこで、済美教育センターでは、インターネット上のいじめ等から児童・生徒を守るために、専用サイト上に24時間365日受付ができ、インターネット上で手軽に相談できる機能を備えた『すぎなみネットでトラブル解決支援システム』（スマートフォン用アプリ）の運用を始めました。これまでの「すぎなみ いじめ電話レスキュー」と連携を図り、いじめ問題の解決に向けて進めていきます。

◆すぎなみネットでトラブル解決支援システム

【内容】

○「いじめ相談をする」

インターネット上を含むいじめやトラブル被害等で悩む児童・生徒の相談

○「いじめやトラブルにあわないために」

携帯電話やスマートフォン等の不適切な利用による危険性、いじめやトラブルに応じた回避方法の啓発

○「そうだんQ&A」

インターネット上のいじめやトラブル被害の解決策をQ&Aで共有することにより、児童・生徒のいじめ等の解消、解決のヒントとしての活用

*詳細は、区・教育委員会・済美教育センターのホームページをご覧ください。



◆すぎなみ いじめ電話レスキュー

・0120-949-466（無料）月～金曜日の午前10時～午後7時
・080-8825-0119（祝日、12月29日～1月3日を除く）

*相談は無料です

問合せ：済美教育センター ☎ 03-3311-0021

おめでとうございます！

●文部科学省 優良公民館表彰 社会教育センター

「優良公民館表彰」は、昭和23年から続く歴史ある賞で、地域課題の解決やまちづくり活動のための学びの拠点として貢献している施設に贈られるものです。全国には、約15,000にのぼる公民館等がありますが、社会教育センターは、区民との協働による事業実施が高く評価され、都道府県教育委員会から対象館として推薦を受けた77館のうち5館に贈られる「優秀館」に選ばれました。

今回の受賞を励みに、社会教育センターでは、学んだことが地域づくりに活かされる「循環」をより意識し、今後も区内各地で内容や方法に工夫を凝らした事業を実施し、地域づくりの担い手を発掘・育成する役割を担っていきます。

●杉並区教育委員会教職員表彰 ～教職員の迅速・的確な救命活動～ 井草中学校

去る4月17日（金）、井草中学校正門付近に人が倒れているとの情報を受け、教職員数名が現場へ向かいました。傷病者の方の状態を確認したところ、意識はなく呼吸、脈とも確認できなかったため、心臓マッサージ、AED等の応急処置を行いました。その後、救急隊員に引き継ぎ救急搬送され、命に別状なく回復したとの連絡を受けました。

「歯と口の健康に関する作品」の入賞作品が決定！



【区長賞】杉並第二小学校
6年 野口 ことみ

杉並区歯科医師会・学校歯科医会の主催による「歯と口の健康に関する作品募集事業」が、歯と口の健康週間にあわせて今年も実施されました。区立小・中学校の児童・生徒から、2,347点の応募があり、6月27日（土）にセッション杉並で優秀作品の表彰式がありました。

*入賞作品の一部は、教育委員会ホームページでご覧いただけます。
問合せ：学務課 保健給食係

杉並区中学生小笠原自然体験交流



この事業は「杉並区次世代育成基金」を活用し、世界自然遺産である小笠原諸島の貴重な自然の中で、世界的視野で「持続可能な社会」の実現に向けて行動できる生徒を育成することをねらいとしています。

今回で3回目となった自然体験交流は、平成27年3月23日から29日までの6泊7日（船中2泊）の日程で、杉並区内在住の中学生30名が参加して実施しました。

この事業の成果報告会は、平成27年7月18日（土）午後2時30分より、杉並区役所6階・第4会議室にて開催する予定です。



参加生徒の声

僕たちの生活は便利になっていますが、自然はどんどん失われています。この状況を変えるためにも、僕たち人間が自ら自然環境の保護に進んで取り組んでいく必要があると感じました。環境リーダーとして小笠原で学んだ自然の大切さを学校全体に発信し、地域の自然環境の保護にも学校全体で取り組んでいきたいと考えています。

問合せ：済美教育センター ☎ 03-3311-0021

参加生徒の声

今回の自然体験交流により、今まで以上に自然や地球に対する意識が高まり、小笠原だけでなくより広い視野をもって保全活動を広めていく必要があるということに改めて感じた。自然と共に生きることは人間にとっても地球にとっても重要だ。その自然を守り続けていけるように今私に出来ることをしていきたいと思う。



教育委員会の動き（平成27年3月～平成27年5月）

【教育委員会開催状況】 ・定例会5回 ・臨時会3回 ・議案39件 ・報告事項21件

【主な案件】 ○は議案、●は報告事項

○ 杉並区教育ビジョン2012推進計画の改定について

○ 杉並区教育委員会傍聴規則の一部を改正する規則

○ 文部科学省第67回優良公民館表彰の優秀賞受賞について

○ 平成26年度杉並区「教育調査」の結果について

○ 特別支援教育推進計画の改定について

○ 杉並区教育委員会会議規則の一部を改正する規則

○ 「富士見丘地域における教育環境懇談会まとめ」と今後の取組について

○ 平成27年度中学校教科用図書及び特別支援教育教科用図書の採択事務について

○ 情緒障害通級指導学級（中学校）の新規開設について

○ 区立図書館の運営事業者の選定について

●再生紙を使用しています